

在学猶予期間短縮願の提出について

「在学猶予願」の提出により返還期間を猶予された後、退学や短縮卒業(修了)等予定した卒業(修了)期の変更により在学期間が短縮された場合は、猶予期間の変更について届出が必要です。速やかにスカラネットPSから、提出手順にそって「在学猶予期間短縮願」を提出してください。

なお、平成26年度以前に在学猶予処理された者は、スカラネットPSから「在学猶予期間短縮願」を提出することはできません。「返還のてびき」または日本学生支援機構ウェブサイトに掲載されている「在学届」を所属学部・研究科の奨学金事務担当に提出してください。

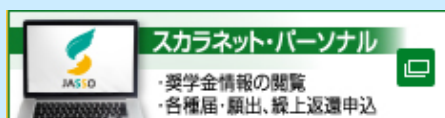
※提出締切は、所属学部・研究科の奨学金事務担当係で確認してください。

※6月以降は、毎月15日を提出締切とします。

ただし、12月および3月は、10日を提出締切とします。

<アクセス方法>

- ①日本学生支援機構ウェブサイト
(<http://www.jasso.go.jp/>)
の画面下にあるバナーをクリック



- ②スカラネットPSのアドレスを直接入力
<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

※在学猶予願を提出できる時間は、8時より25時までです。

<在学猶予期間短縮願の提出手順>

- (1) スカラネットPSへログインしてください。
※スカラネットPSの登録が完了していない場合は、登録してください。
- (2) 「各種届願・繰上」タブまたはリンクのどちらかをクリックしてください。



- (3) 画面真ん中の【各種届・願出・繰上返還申込の際の手続は、①→②へ】の「① [ワンタイムパスワードの取得画面へ](#)」をクリックし、ワンタイムパスワードの発行手続きを行ってください。
※詳細は、(ワンタイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#)) で確認してください。

スカラネットPS 奨学金貸与・返還情報提供サービス

全体概要

詳細情報

● 各種届願・繰上

個人情報

ヘルプ

(注) ● 各種届願・繰上 タブには、各種証明書発行依頼を含みます。

各種届・願出・繰上返還申込

1. 転居・改氏名・勤務先(変更)

- ・返還者のみならず連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先(機関保証加入者)の転居等についても届出てください。
- ・連帯保証人等の届出は本人が連帯保証人に確認のうえ届出てください。
- ・国内から国外に転居した場合も従来の「紙」による転居届に加えスカラネットPSからも届出ができます。

2. 在学猶予・在学猶予期間短縮願

1. 在学猶予の適用が受けられる条件
 - ・大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校の専門課程または高等課程に在学している場合、在学している期間是在学猶予願を提出することにより返還期限が猶予されます。
 - ・スカラネットPSから在学猶予願を提出する際には、学校番号等が必須です。なお、「学校番号」については、現在在籍している学校の奨学金窓口にご確認ください。
- (注) 学校番号は、6桁の学校番号と2桁の区分コードから構成されています。区分コードが使用されていない学校は、区分コード欄は「00」と入力してください。

【各種届・願出・繰上返還申込の際の手続は、①→②へ】

① [ワンタイムパスワードの取得画面へ](#)

※各種届・願出・繰上返還の申込にはワンタイムパスワードが必要です。
(ワンタイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#))

② [各種届・願出・繰上返還申込の処理選択画面へ](#)

取得したワンタイムパスワードを使用して各種届・願出・繰上返還の申込をしてください。(ワンタイムパスワードは、スカラネットPS画面を開じる、または、ログアウトすると無効になります。)

【各種届・願出・繰上返還申込内容確認】

提出済の内容を確認する場合は、 [各種届・願出・繰上返還申込内容確認画面へ](#)

- (4) 「スカラネットPS 各種届・願出・繰上げ返還ログイン」画面で、取得した「ワンタイムパスワード」を①に入力し、②に画像の英数字を入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネットPS 各種届・願出・繰上げ返還ログイン

以下の①及び②を入力してください。

① メールで通知されたワンタイムパスワードを入力してください。
(パスワード入力はコピーして貼付けをすれば入力ミスが防げます。)

<ワンタイムパスワードについての注意事項>

- ・1回限り有効です。
- ・スカラネットやスカラネットPSのログインパスワードとは異なります。
- ・3回誤って入力した場合、スカラネットPSから自動ログアウトします。

ワンタイムパスワード

② 以下の画像に表示されている英数字を入力してください。

f v h m

再生成

英数字が読めない場合は、再生成ボタンを押すと新たな英数字が表示されます。

戻る 送信

- (5) 「各種届・願出・繰上げ返還選択」画面で、「2. 在学猶予・期間短縮願出」の「次へ」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

各種届・願出・繰上げ返還選択画面

各種届・願出・繰上げ返還申請の選択

1. 転居・改氏名・勤務先(変更)の届出

以下の届出を行う場合は「次へ」ボタンを押してください。

- ・転居
- ・改氏名
- ・勤務先(変更)

次へ

2. 在学猶予・期間短縮願出

以下の願出を行う場合は「次へ」ボタンを押してください。

- ・在学猶予
- ・在学猶予期間短縮願

(注)在学猶予願を提出する際には、学校番号等が必須です。
なお、「学校番号」については、現在在籍している学校の奨学金窓口にご確認ください。
学校番号は、6桁の学校番号と2桁の区分コードから構成されています。
区分コードが使用されていない学校は、区分コード欄は「00」と入力してください。

次へ

3. 繰上げ返還申込

繰上げ返還の申込を希望する場合は「次へ」ボタンを押してください。

次へ

4. 各種証明書発行依頼

発行を依頼する証明書を選択して、「次へ」のボタンを押してください。

- (6) 「在学猶予・期間短縮 種別選択」画面で、「在学猶予期間短縮願」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予・期間短縮 種別選択

在学猶予願または在学猶予期間短縮願のいずれか1つを選択して「次へ」のボタンを押してください。

在学猶予願
在学猶予期間短縮願

次へ

各種届・届出・繰上返還選択へ戻る

- (7) 「在学猶予願 誓約」画面の【確認事項】で、奨学生番号を確認し、「はい」を選択してください。
【誓約事項】を確認し、氏名(全角漢字)と氏名(全角カナ)を入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予期間短縮願 誓約

【確認事項】

あなたの奨学生番号を確認してください。

奨学生番号	大学	
	大学	6110466666 (返還中)
	大学	8110488888 (返還中)

あなたの奨学生番号に間違いありませんか？間違っている場合のみ「いいえ」を押してください。

☒ はい ☐ いいえ

【誓約事項】

日本学生支援機構理事長 殿

私は在学猶予期間短縮願の提出にあたり、学籍上の日付等を確認のうえ正しく記入します。
本願出により、早期卒業あるいは退学等の年月から6ヵ月経過後に返還が開始されることを承知しております。
本願出承認済後に日本学生支援機構から送付される「奨学金返還再開(開始)のお知らせ」に記載の内容を確認し返還を開始します。

誓約日時 平成27年09月08日 08時03分
現在の日時

氏名(全角漢字) 性 名
10文字以内 10文字以内
氏名(全角カナ)
30文字以内 30文字以内

送信

入力完了したら、送信ボタンを押してください。

各種届・届出・繰上返還選択へ戻る

- (8) 「在学猶予期間短縮願 願出対象(奨学生番号)確認」画面で、可否欄を確認してください。
 (「短縮願出可否」欄に「○」印がついている奨学生番号のみ在学猶予期間が短縮できます)
 また、「在学猶予願の内容」、「本人・連帯保証人・保証人・機関保証情報」の内容を確認し、
 登録内容に変更がない場合は、「変更なし」を選択し、「確認」ボタンをクリックしてください。

※登録内容に変更がある場合は、「変更あり(転居等届未提出のみ)」を選択してください。
 在学猶予期間短縮願提出完了後に「各種届・願出・繰上返還選択へ」ボタンが表示されますので、
 引き続き登録内容の変更を届出てください。



在学猶予期間短縮願 願出対象(奨学生番号)確認

在学猶予期間短縮願提出の可否欄を確認してください。
 あなたの奨学生番号のうち「短縮願出可否」に「○」印がついている奨学生番号のみ、
 在学猶予期間が短縮できます。

短縮願出可否	奨学生番号	在学猶予願の内容
○	6110466666	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03 在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月 願出時事由 進学 学 校 名 学生支援大学 学校種別(学種) 大学院
○	8110488888	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03 在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月 願出時事由 進学 学 校 名 学生支援大学 学校種別(学種) 大学院



平成26年度以前に在学猶予処理された者は、スカラネットPSから「在学猶予期間短縮願」を提出することはできません。
 「返還のてびき」または日本学生支援機構ウェブサイトに掲載されている「在学届」を所属学部・研究科の奨学金事務担当に提出してください。

【連帯保証人】

奨学生番号	氏 名	住 所 等
6110466666	ガクシ タロウ 学支 太郎	〒 162-8412 住所 東京都 新宿区 市谷本村町10-7 TEL 03-1234-xxxx 携帯 090-1111-xxxx Eメール gakushi-taro@jasso.go.jp
8110488888	ガクシ タロウ 学支 太郎	〒 162-8412 住所 東京都 新宿区 市谷本村町10-7 TEL 03-1234-xxxx 携帯 090-1111-xxxx Eメール gakushi-taro@jasso.go.jp

【保証人】

奨学生番号	氏 名	住 所 等
6110466666	ショウガク シロウ 奨学 次郎	〒 812-0025 住所 福岡県 福岡市 博多区店屋町4-1 TEL 03-5678-xxxx 携帯 090-2222-xxxx Eメール syogaku-jiro@jasso.go.jp
8110488888	ショウガク シロウ 奨学 次郎	〒 812-0025 住所 福岡県 福岡市 博多区店屋町4-1 TEL 03-5678-xxxx 携帯 090-2222-xxxx Eメール syogaku-jiro@jasso.go.jp

本人(あなた)と連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の方の登録内容に変更があり、転居等届未提出の場合には、以下の「変更あり」を選択してください。

☒ 変更なし
 ☐ 変更あり(転居等届未提出のみ)

在学猶予期間短縮願出を継続する場合には確認ボタンを押してください。

各種届・願出・繰上返還選択へ戻る

確 認

- (9) 「在学猶予期間短縮願」画面で、「在学猶予願の内容」を確認し、「在学猶予期間短縮願出内容」の「学籍上の年月日」を入力、「在学猶予期間短縮事由」を選択し、「確認」ボタンをクリックしてください。

在学猶予期間短縮願

在学猶予期間短縮となる願出奨学生番号は、以下の通りです。

在学猶予願の内容を確認し、在学猶予期間短縮願出内容を入力してください。

【在学猶予願の内容】

奨学生番号	在学猶予願の内容
61104666666	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03
	在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月
	願出時事由 進学
	学 校 名 学生支援大学
	学校種別(学種) 大学
81104888888	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03
	在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月
	願出時事由 進学
	学 校 名 学生支援大学
	学校種別(学種) 大学

【在学猶予期間短縮願出内容】

在学猶予期間短縮該当項目を学籍上の日付等に基づき入力してください。

学籍上の年月日 (退学・早期卒業等の年月日)	西暦 2015 年 9 月 8 日
在学猶予期間短縮事由	☒ 自主退学 ☐ 早期卒業 ☐ 除籍 ☐ その他

各種届・願出・繰上返還選択へ戻る

確 認

- (10) 「在学猶予期間短縮願 内容確認」画面で願出内容を確認してください。
願出内容の印刷を行う場合は、「印刷」ボタンをクリックしてください。
願出内容を修正する場合は、「願出内容を修正」ボタンをクリックして、修正してください。
願出内容の確認が完了したら、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予期間短縮願 内容確認

在学猶予期間短縮となる願出奨学生番号は、以下の通りです。

【在学猶予願の内容】

奨学生番号	在学猶予願の内容
6110466666	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03
	在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月
	願出時事由 進学
	学 校 名 学生支援大学
	学校種別(学種) 大学
8110488888	在学予定期間 2015/04 ~ 2017/03
	在学(猶予)年数・月数 2年 0ヵ月
	願出時事由 進学
	学 校 名 学生支援大学
	学校種別(学種) 2016年09月30日

【在学猶予期間短縮願出内容】

あなたが入力した「在学猶予期間短縮」該当項目は以下の通りです。
在学猶予期間短縮願出内容の印刷を行う場合は右のボタンを押してください。

印刷

学籍上の年月日 退学・早期卒業等の年月日	2015年09月08日
在学猶予期間短縮事由	自主退学

以上の内容を確認のうえ送信ボタンを押してください。

願出内容を修正 **送 信**

- (11) 「在学猶予期間短縮願出 受付完了」画面が表示されます。
在学猶予期間短縮願の提出は完了です。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予願出 受付完了

提出された在学猶予願を受け付けました。

< 在学猶予願提出後の確認・注意事項 >

- ・在学猶予願提出後は、スカラネットPSの「詳細情報」タブから処理状況を確認してください。
- ・在学猶予期間中に早期卒業、退学等により在学猶予期間が切れた場合には、速やかにその旨を学校の担当者に報告し、学校の指示を受けてください。

あなたは「在学猶予願 願出対象(奨学生番号)選択」画面の本人等情報確認欄で転居等について「変更あり」を選択しています。
右の「各種届・願出・繰上返還選択へ」ボタンを押してください。

転居等届出
各種届・願出・繰上返還選択へ

提出済の在学猶予願の状況を再度確認する場合には、
右の「全体概要画面へ」ボタンを押してください。

全体概要画面へ

願出を終了する場合には、右の「ログアウト」ボタンを押してください。

ログアウト

＜在学猶予期間短縮願 処理状況等の確認＞

「各種届願・繰上」の【各種届・願出・繰上返還申込内容確認】で提出済の在学猶予期間短縮願の処理状況や詳細を確認することができます。

処理状況は学校の承認後、日本学生支援機構の承認に基づき更新されます。



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

ログアウト

前回ログイン日時: 2015/04/05 12:00:00

スカラネットPS 奨学金貸与・返還情報提供サービス

全体概要 | 詳細情報 | ● 各種届願・繰上 | 個人情報 | ヘルプ

(注) ● 各種届願・繰上 タブには、各種証明書発行依頼を含みます。

各種届・願出・繰上返還申込

1. 転居・改氏名・勤務先(変更)

- ・ 返還者のみならず連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先(機関保証加入者)の転居等についても届出てください。
- ・ 連帯保証人等の届出は本人が連帯保証人に確認のうえ届出てください。
- ・ 国内から国外に転居した場合も従来の「紙」による転居届に加えスカラネットPSからも届出ができます。

2. 在学猶予・在学猶予期間短縮願

1. 在学猶予の適用が受けられる条件

- ・ 大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校の専門課程または高等課程に在学している場合、在学している期間是在学猶予願を提出することにより返還期限が猶予されます。
- ・ スカラネットPSから在学猶予願を提出する際には、学校番号等が必須です。
なお、「学校番号」については、現在在籍している学校の奨学金窓口にご確認ください。

(注) 学校番号は、6桁の学校番号と2桁の区分コードから構成されています。
区分コードが使用されていない学校は、区分コード欄は「00」と入力してください。

【各種届・願出・繰上返還申込の際の手続は、① → ② へ】

① [ワンタイムパスワードの取得画面へ](#)

※各種届・願出・繰上返還の申込にはワンタイムパスワードが必要です。
(ワンタイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#))

② [各種届・願出・繰上返還申込の処理選択画面へ](#)

取得したワンタイムパスワードを使用して各種届・願出・繰上返還の申込をしてください。
(ワンタイムパスワードは、スカラネットPS画面を閉じる、または、ログアウトすると無効になります。)

【各種届・願出・繰上返還申込内容確認】

提出済の内容を確認する場合は、 [各種届・願出・繰上返還申込内容確認画面へ](#)

在学猶予期間短縮願の提出についての質問等は、所属学部・研究科の奨学金事務担当に問い合わせてください。